

認知症の人との 作業活動

～「あれ」「これ」「それ」でも、だいじょうぶ～



島原保養院
認知症疾患医療センター
作業療法士 上村 香奈恵



環境



家族

生活環境の観察





苦手なこと
得意なこと

個性

環境 人となり



環境

やりたい
こと



家族

認知症

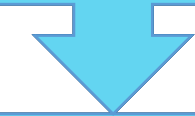


認知機能低下

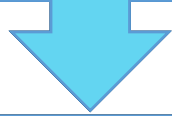


周囲との関係

対人交流の機会 ↓



閉じこもり



BPSD・介護量

注意機能

認知機能の基礎

- ・五感が捉えた多くの情報からピックアップする
- ・あらゆる認知機能の基礎となる
- ・認知症では低下する

苦手の仕組みを知ろう！

注意

感覚機能

記憶



信頼関係づくり



作業

身のまわりのことを自分で行うセルフケア・
生活を楽しむレジャー・生産活動など、
人々が行うすべての営み

アメリカ作業療法士協会(2002年)

レクリエーション
作業活動

心と体を刺激
脳の活性化

認知症に効果的

A pink, multi-pointed starburst shape with a thin red outline, centered on a white background. The shape has approximately 12 points of varying lengths, creating a jagged, star-like appearance.

今できること

記憶障害

- 中核症状の一つ
- 記憶が全て失われるのではない
- 身体に染み付き、脳が覚えている



手続き記憶

- ・長期記憶の一種
- ・体で覚えた記憶・やり方の記憶
- ・一度しっかり覚えればなかなか忘れることはない



作業活動・レクリエーションのコツ ①

「なじみの作業記憶」を活用

その人の人となりを観る



心を開くきっかけ作り

生活歴



環境

作業活動・レクリエーションのコツ ②

「適切な難易度」

ポイント

①失敗しても他
にも工夫できる

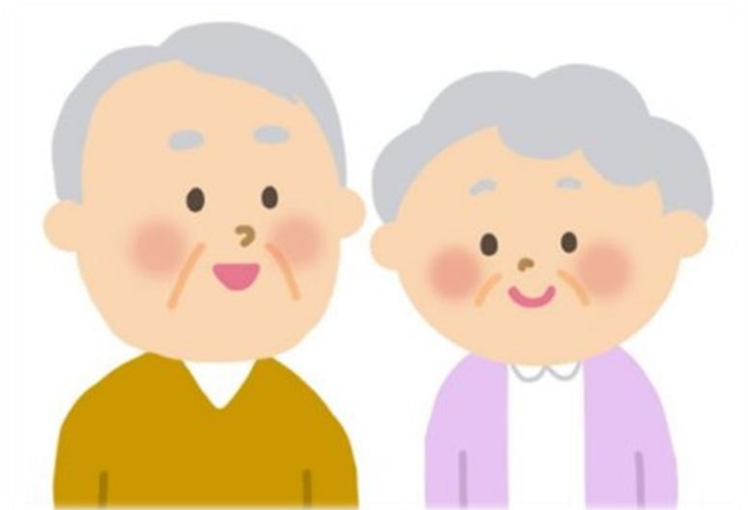
②一緒に考え
ましょう

③少し繰り返せば
出来る

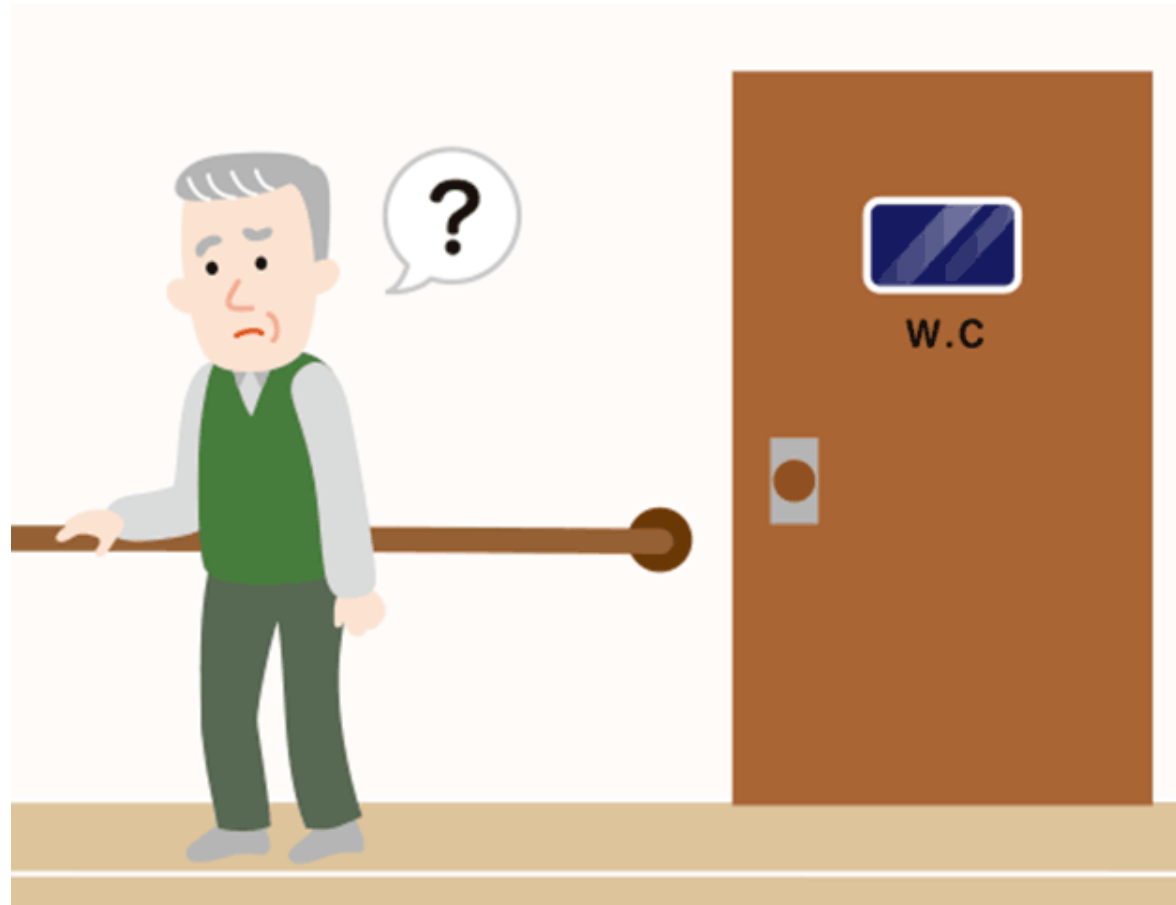
④時には
チャレンジも

作業活動・レクリエーションのコツ ③

「無理強い」はしない



認知症の方のトイレのヒント



トイレのヒント



「そわそわ・イライラ」 していたら・・・



認知症に対する作業療法

運動療法

回想療法

認知刺激療法

リアリティオリエンテーション

etc

回想療法

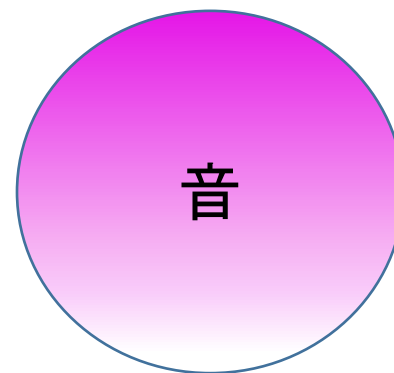
過去の記憶や思い出を引き出すことで
脳に刺激を与える

認知刺激療法

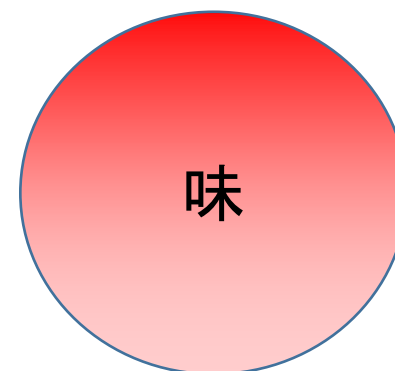
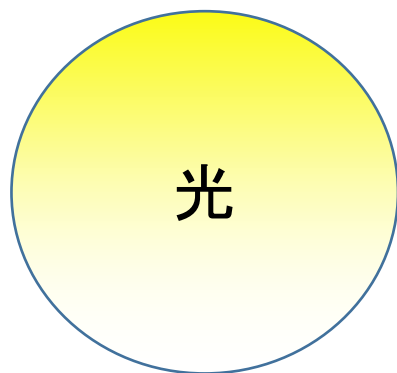
視覚や聴覚、触覚などの五感を
刺激することで脳に刺激を与える

リアリティオリエンテーション

時間や日付、場所や季節など、
今の状況について話をするもの



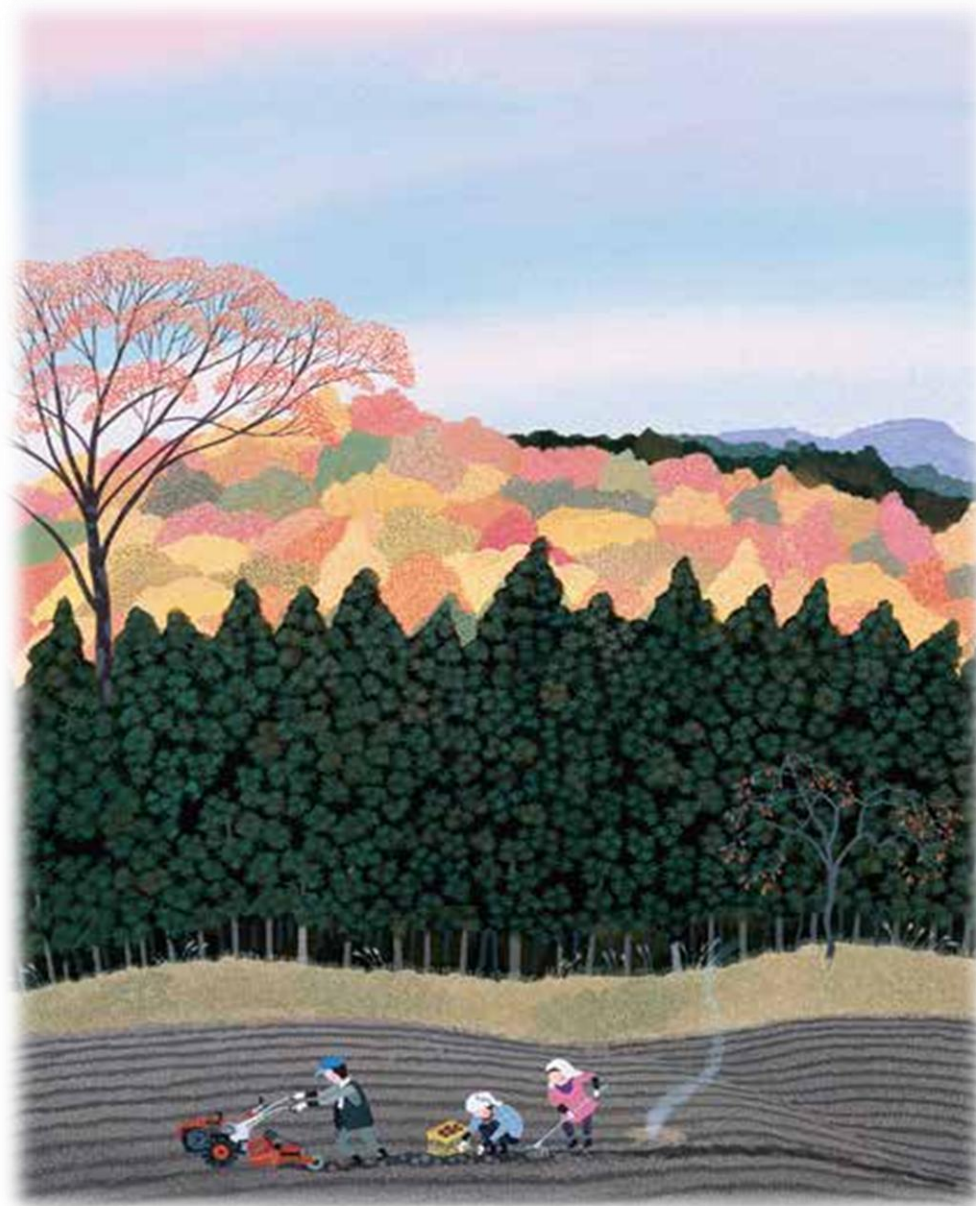
感覚刺激を活用しよう



感覚の重要性

- ・自分の身体を自分のものと感じる
- ・自分が身体を動かしている、自分の体が動いている
ということを感じる
- ・環境を把握する
- ・感覚刺激が心身機能の改善に役立つ

生活の中でいろいろな
感覚刺激を♪



会話を無理にしなくても大丈夫



最後に

あれ

これ

それ

物忘れ

- ・物の名前が出てこない
- ・人の名前が出てこない

だいじょうぶ ♪

